

地域研究委員会・環境学委員会・地球惑星科学委員会合同  
地球環境変化の人的側面 (HD) 分科会 (第25期・第1回)  
議事要旨

1. 日時：令和2年12月3日(木) 13:00～14:30
2. 会場：ビデオ会議にて開催
3. 出席者：近藤昭彦(委員長)、井上 真、関 礼子、竹中千里、谷口真人、春山成子、氷見山幸夫、山下 潤、渡辺浩平、
4. 配布資料

- 資料1 第25期分野別委員会分科会の委員の決定
- 資料2 地球環境変化の人的側面 (HD) 分科会設置提案書
- 資料3 地球環境変化の人的側面 (HD) 分科会 (第24期・第12回) 議事要旨
- 資料4 HD 分科会公開シンポジウム案
- 資料5 KLaSiCa 小委員会設置提案書 (案)

5. 議事

(0) 委員の辞任について(資料1)

- ・ 亀山委員の辞任が承認された。

(1) 分科会役員を選出と承認

- ・ 今期分科会委員長として近藤委員が選出され、副委員長に氷見山委員、幹事に竹中委員と山下委員が指名され、承認された。その後、委員の自己紹介を行った。

(2) 前期分科会の申し送り事項について(資料2、3、4)

- ・ 資料2、3、4にもとづいて氷見山委員より、前期からの引継ぎ事項として、公開シンポジウムの開催ならびに「学術の動向」への寄稿等に関して説明があった。

(3) HDに関する国際的・国内的動向について

- ・ 氷見山委員より、国際的、国内的動向の情報共有があり、国内動向としては、学会議への国民の関心が高まっており、第1部会(人文社会科学系)と文理融合的な本分科会との関係も注目度があるのではないかという見解が示された。

(4) 今期の分科会の活動方針について

- ・ 第24期委員を中心として令和3年3月末ごろに公開シンポジウムを開催することとし、氷見山委員が講演予定者を確認することとした。
- ・ 来年度以降、第25期委員で、新たなテーマでのシンポジウム開催を検討することとした。新たなシンポジウムの内容に、“Transformation”の視点を加える必要が指摘された。
- ・ これらの公開シンポジウムを踏まえた提言の提出を目指すこととした。
- ・ 第25期分科会として何を発信していくかの意見交換を行い、近藤委員長より、時間軸(現在、未来、過去)の視点、グローバルとローカルの視点から、真の文理融合とは何かを発信できるような提言を目指したらどうかという提案が、谷口委員より、「グローバル地域学」が提唱されているという情報提供があった。

(5) 小委員会の設置及び特任連携会員の推薦について(資料5)

- ・ KLaSiCa 小委員会の設置、及び当該小委員会の世話人として阿部健一氏を本分科会の特任連携会員に推薦することを承認し、速やかに手続きを進めることとした。

(6) その他

- ・ 次回の分科会を令和3年1月か2月に開催することとした。
- ・ 分科会委員間でメールアドレスを共有することが承認された。